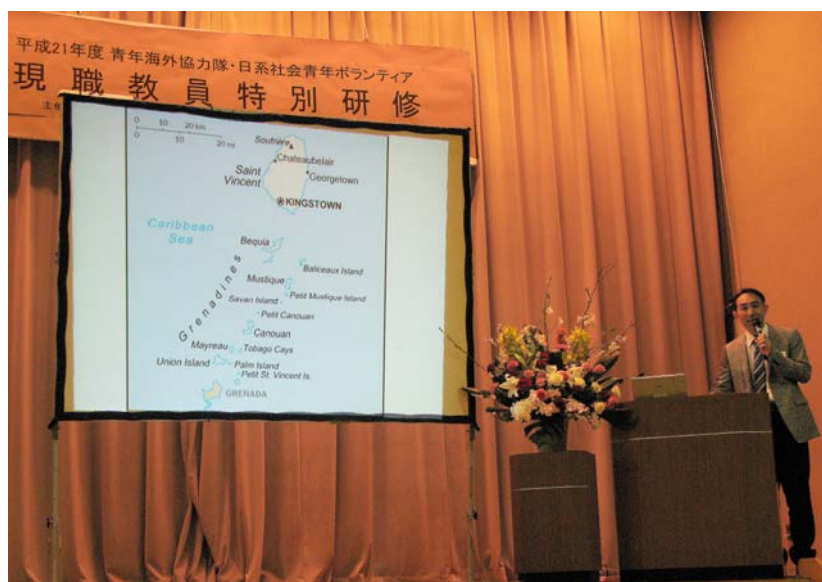


帰国隊員による報告 2

猿渡 和則（福岡県飯塚市立庄内中学校教諭）

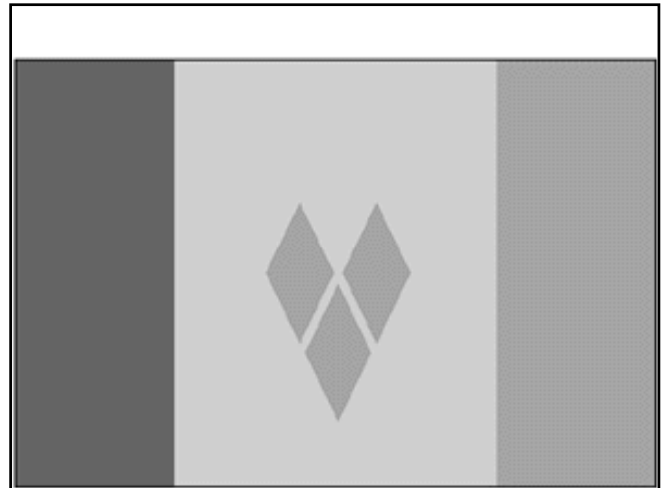
（平成 17 年度 1 次隊 体育 セントビンセント）



平成21年度 青年海外協力隊
現職教員特別研修会

ボランティア経験を生かした 国際理解教育の実践

平成21年4月6日
福岡県飯塚市立庄内中学校
猿渡 和則

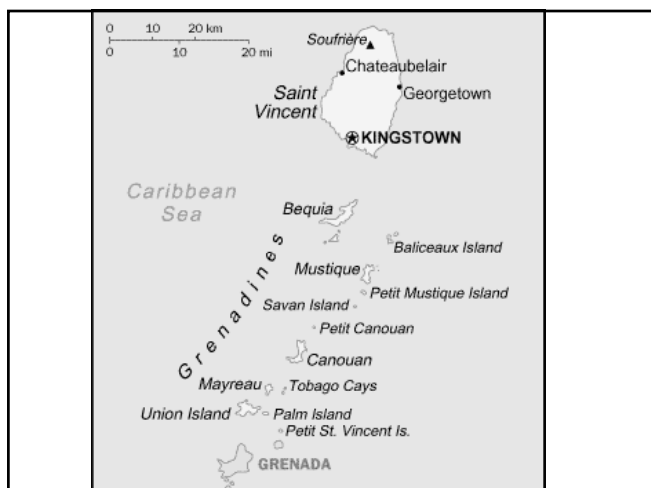
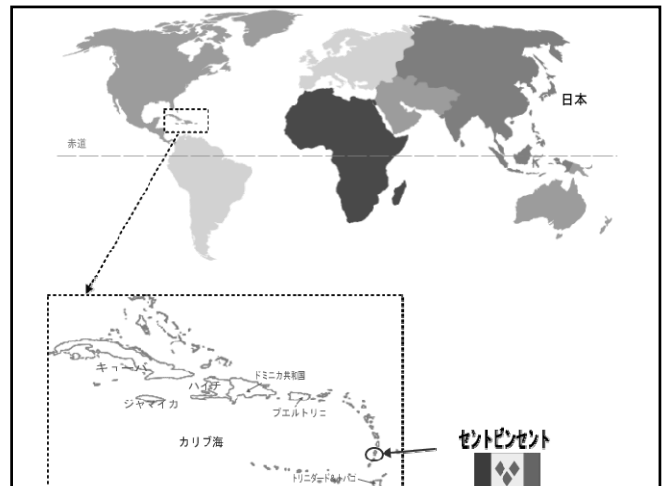


St. Vincent & The Grenadines

日本名

セントビンセント 及び

グレナディーンズ諸島



St. Vincent



表面積 約400km²

人口 約12万人



ジョニー・デップ

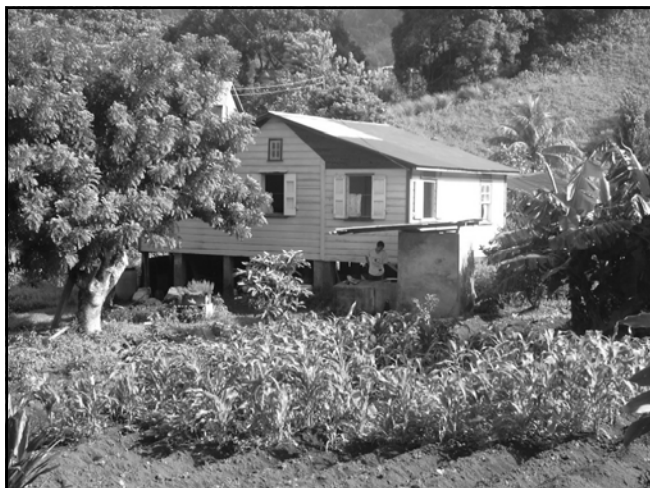
パイレーツ
オブ・カリビアン



**カリブの宝石
エメラルドグリーンの海**

豊かな自然









こんな物まで



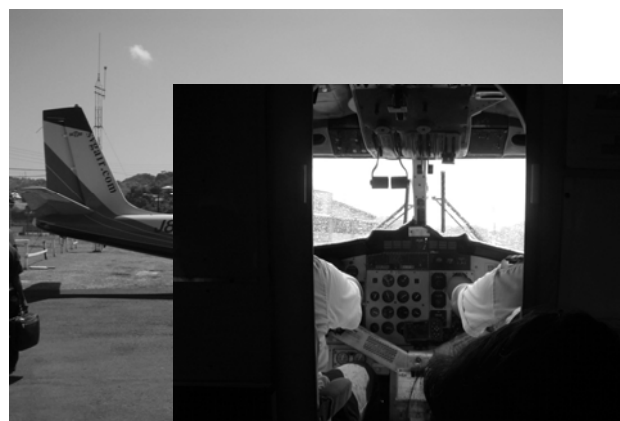
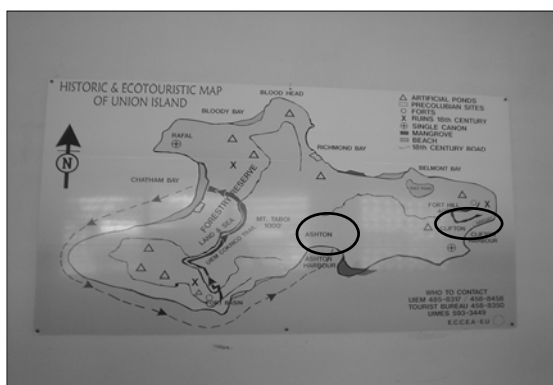
ハリケーン



野菜市場



ユニオン・アイランド



本島とユニオン島を結ぶポート





漁業は大切な産業



島民一番の悩み



ユニオンアイランドセカンダリースクール



理科室



せまい教室



体育の授業







JICAからトロフィーのプレゼント



バスケットボールの練習



ネットボール



サッカー





大会のためにいざ本島へ



気分は小旅行



えっ、これが今日の宿舎



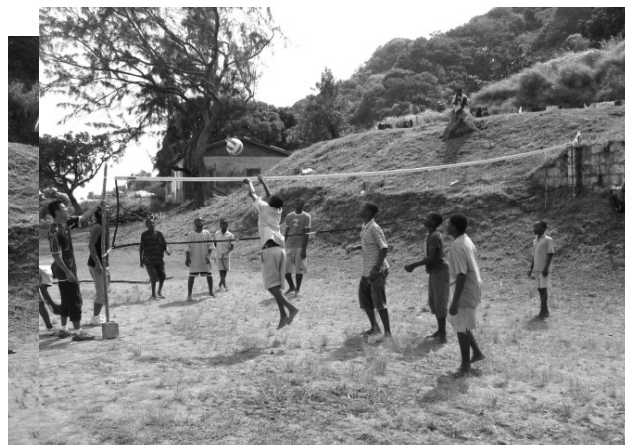
**FIVB
バレーボールコーチトレーニング**



ボーイズトレーニングセンター



そこにあるものを使って



野球も楽しもう



U-21. 国代表チームの監督として



いざ、出発



体のお手入れもしましょうね



JAPAN DAY



いよいよお別れ



支えてくれたスタッフ



そして日本へ



飯塚市立庄内中学校「国際理解教育」

～ 国際人としての資質や能力を
伸ばす取り組みを通して ～



平成21年 4月 6日

飯塚市立庄内中学校 国際理解教育
部会

1. 取り組みの経緯(主題設定理由)

(1) 社会の要請

- ・「豊かな人間性」
- ・「国際社会に生きる日本人の育成」

(2) 本校の実態

⇒ ここ数年来「生徒の荒れ」が表面化

＜「荒れ」の原因＞

- ・人間関係づくりが希薄な状況
- ・コミュニケーション能力の育成不足

1. 取り組みの経緯(主題設定理由)

(3) 今後の方向性

教師主体から生徒主体へ(3ヶ年計画)

平成19年度:教師主体…実践の蓄積を図る(知る)

平成20年度:生徒会活動との連携強化(出会う)
…昨年度の実績をもとに企画運営に生徒会も参画する

平成21年度:生徒主体(発信する)
…全ての学校行事と連動し生徒会主体の取り組みとする

1. 取り組みの経緯(主題設定理由)

(4) 国際理解教育で伸ばす資質や能力

日本人として、個人としての自己確立

異文化を理解し、相手を尊重する態度

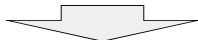
コミュニケーション能力

広い視野を持ち、国際協調を行う態度

本校の現状を変える転機

3. 目 標

- (1) 総合的な学習と特別活動において
…自国理解、自己確立・異文化理解
- (2) 各教科の授業において
…コミュニケーション能力の育成
- (3) 道徳教育などにおいて
…国際協調の態度を養う



4. 平成19年度の取り組み

日本人として、個人としての自己確立

① 国語科…1学年

学習の目的:「自国の文化を知る」(百人一首の取り組み)

＜礼取りに取り組んでいる様子＞

＜先生の模範による礼読み様子＞



4. 平成19年度の取り組み

異文化を理解し、相手を尊重する態度

① 異文化理解学習・国際交流・・・1・2学年

学習方法：JICAとの連携による外部講師招聘の授業

<学習の様子> JICA派遣教職員による講話



4. 平成19年度の取り組み

② 社会科・・・1学年

学習の目的：「中国の様子について知る」

学習の方法：外部講師（GT・留学生）を活用し、調べ学習に取り組む

<パンダの生態や生息地について>

<中国語クイズ>



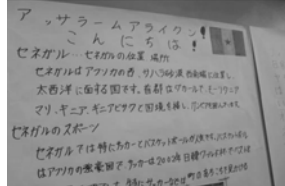
4. 平成19年度の取り組み

③ 他国との国際交流・・・3学年

学習方法：メールによる調べ学習方式

<生徒の調べ学習発表原稿
：サモア独立国について>

<生徒の調べ学習発表原稿
：セネガルについて>



4. 平成19年度の取り組み

④ 学校開放日における芸術鑑賞会・・・学校行事

交流の方法：ケニアの音楽家を招いての交流

<ケニアでの狩りの様子を体験>

<ケニア音楽の披露>



4. 平成19年度の取り組み

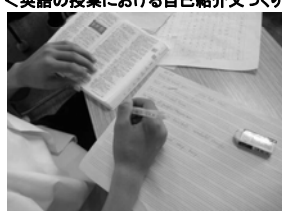
コミュニケーション能力

① 英語科・・・1学年

学習の目的：「会話を通して交流する」

<自己紹介文>

<英語の授業における自己紹介文づくり>



4. 平成19年度の取り組み

② 英語科・・・3学年

学習の目的：「会話を通して交流する」

<現地との交際の様子>

<現地校生徒の説明を聞いている様子>



5. 平成20年度の取り組み

JICA九州 アフリカ7カ国理数科教師研修員



5. 平成20年度の取り組み



5. 平成20年度の取り組み



4. 平成19年度の取り組み

広い視野を持ち、国際協調を行う態度

① ウガンダへの学用品の寄付…生徒会活動

「自分達にできることは？」



学用品不足に苦しむアフリカの子どもたちへの支援

「相手を尊重する気持ち」を第一に考えていく

<注意事項>

- ・不要となった学用品を寄贈
- ・未使用のもの
- ・高価なものでなく、誰もが使えるもの

5. 平成20年度の取り組み

日本人として、個人としての自己確立

① 国語科…1学年

学習の目的:「自国の文化を知る」(百人一首の取り組み)

<礼取りに取り組んでいる様子>

<先生の模範による礼貌み様子>



5. 平成20年度の取り組み

異文化を理解し、相手を尊重する態度

① 異文化理解学習・国際交流…1学年

学習方法: JICAとの連携による外部講師招聘の授業

JICA派遣教職員による講話

<学習の様子>



5. 平成20年度の取り組み

② 他国との文化について学び体験する・・・2学年・体育 学習方法：マダガスカルのスポート「クバーラ」体験

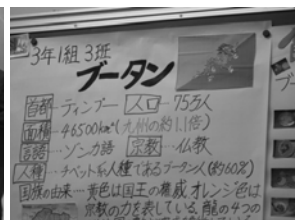
<学習の様子>



5. 平成20年度の取り組み

③ 他国との国際交流・・・3学年 学習方法：メールによる調べ学習方式

<学習の様子>



5. 平成20年度の取り組み

④ 学校開放日における芸術鑑賞会・・・学校行事

交流の方法：ギニアの音楽家を招いての交流

<アフリカのお祝いのダンス体験>

<アフリカの音楽>

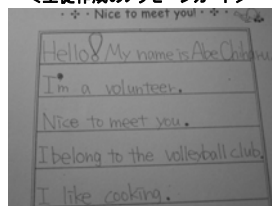


5. 平成20年度の取り組み

コミュニケーション能力

① 英語科との連携・・・2学年

学習方法：国際車いすテニス大会参加選手へのメッセージカードの作成
<生徒作成のメッセージカード> <メッセージカードを渡している様子>



5. 平成20年度の取り組み

<選手・スタッフ
との交流>



5. 平成20年度の取り組み

<クバーラ体験・・・作戦会議の様子>



5. 平成20年度の取り組み

広い視野を持ち、国際協調を行う態度

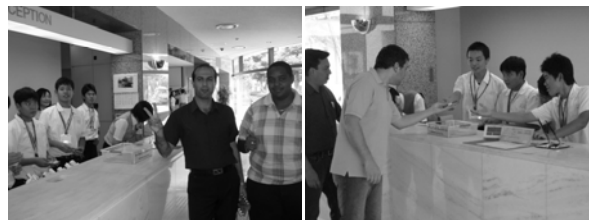
- ① 飯塚国際車いす
テニス大会への
ボランティア参加
・・・2学年
学習方法:体験学習

＜ボランティア活動の様子＞



5. 平成20年度の取り組み

- ② JICA九州における生徒会研修・・・生徒会活動
＜JICA九州における受付体験＞



5. 平成20年度の取り組み

- ② JICA九州における生徒会研修・・・生徒会活動
＜外国からの研修生に対しての日本語指導体験＞



6. 平成20年度の取り組み

- (1)各教科における取り組み(6月・9月の授業公開分)

国際理解教育の視点をもとにした各教科でわかる授業の実践

- ・(体育科)バレーボールを通して、コミュニケーション能力を育てる
- ・(数学科)習熟度別学習を通して、コミュニケーション能力を育てる
- ・(社会科)自国理解と外国との比較
日本の県と海外の州、省との違い
- ・(音楽科)異文化理解
海外の音楽を鑑賞して、日本と比較

7. 今後の取り組み

- (1)特別活動(生徒会・学校行事)
における取り組み

- ・生徒、児童間の交流の促進(ピアサポート活動)
・・・来年度実施予定

- (2)各教科の取り組み

- ・国際理解教育の4観点に立った「授業作り」の実施

8. 今後の方向性

- (1)小中連携による国際理解教育の推進

- ・小中合同の国際車いすテニス大会へのボランティア参加
- ・各教科における授業交流
- ・生徒、児童間の交流の促進(ピアサポート活動)

- (2)教職員研修の充実

- (3)国際人として総合的に判断できる生徒の育成
・「耕す」「鍛える」をモットーに

ご静聴ありがとうございました



調べ学習協力者のお願い

庄内中学校

syounai.j@city-iizuka.ed.jp

猿渡和則

saruwatari_kazunori@yahoo.co.jp